

## 世界的バス歌手 ルネ・パーペがモリッツ・グロスマン ファミリーに： 「黄金の歌声」と「真の時計作り」の出会い

René Pape meets Moritz Grossmann:

„Pure Gold“ trifft auf „Pure Uhrmacherkunst“

ルネ・パーペが2014年8月にグラスヒュッテのモリッツ・グロスマン・マニュファクチュールを訪れたことでこの結びつきは生まれました。多彩なアーティストとして知られるルネ・パーペが時計師モリッツ・グロスマンの真価を見出したのです。完璧主義者で先見の明があったグロスマンは、19世紀の時計作りにおける道標をつけ、世界の舞台で成功をおさめると同時に、時計の町グラスヒュッテになくはならなかった人物です。

ルネ・パーペもモリッツ・グロスマンと同じくドレスデン生まれです。彼はその才能と情熱に導かれてバス歌手としてドレスデンで音楽を学び、1988年にベルリン国立歌劇場のメンバーとなりました。

ルネ・パーペはベルリーナー・アンサンブルの一員として専門分野におけるあらゆる大役をこなします。一方で主要なオペラハウス、国際的なコンサートホールやフェスティバルを舞台に活躍しています。持てる才能を幅広く活かし、世界的に高い評価を誇る実力派です。

「ピュア・ゴールド – ルネ・パーペはカリスマ性と知性、そして百万人に一人の声で聴衆を魅了するアーティストだ。パーペのしなやかで、表情豊かなバスの贅沢な音色は異彩を放つ。そのビロードのようなセピア色のテクスチャーは、耳を捉えて離さない鮮やかな閃光を持って放たれる。（オペラ・ニュース）」

ルネ・パーペは、グラミー賞（1998年・2003年）やエコー賞クラシック部門（2009年、ソロCD「Gods, Kings and Demons」）など世界の音楽界で様々なタイトルを受賞しています。

「ドレスデンを離れたことはありません」と語るルネ・パーペは、自らのルーツをドレスデンに見出しています。ドレスデンの聖母教会が2005年に再建されたときにはザクセン国立歌劇場合唱団とともに歌い、ゼンパーオペラ座でも定期的に出演し、余暇もまたドレスデンの自宅で過ごしています。「故郷（原点）」とは、ルネ・パーペにとっては生きているという感覚を与えてくれるものであり、モリッツ・グロスマンにとってはビジョンの基礎、つまり「新しい時代の原点」なのです。

## プレスリリース

グロスマンの芸術的な時計の再興がルネ・パーペの心を動かしたことはとても誇らしいことです。声楽という素晴らしい芸術が伝統的な精密時計作りの芸術と結びつきます。彼のホワイトゴールドのペヌー・パワーリザーブは 2015 年に引き渡されます。

私たちはモリッツ・グロスマンのファミリーとなったルネ・パーペを心から歓迎し、ともに舞台に立てることを楽しみにしています。

ルネ・パーペについて：

<http://www.renepape.com/>

[http://www.staatsoper-berlin.de/de\\_DE/person/rene-pape.12813](http://www.staatsoper-berlin.de/de_DE/person/rene-pape.12813)

### モリッツ・グロスマン

モリッツ・グロスマンは 1826 年にドレスデンに生まれ、ドイツの偉大な時計職人たちにおける先見者とされています。若く才能に恵まれた時計職人であったグロスマンは、友人のアドルフ・ランゲの説得により 1854 年に独自の工房をグラスヒュッテに設立しました。評価の高い時計企業を運営する一方で、グロスマンは政治的・社会的な活動に努め、1878 年にはドイツ時計学校を設立します。1885 年にモリッツ・グロスマンは突然亡くなり、彼の死とともに時計マニュファクチュールも解体されました。

このモリッツ・グロスマンの伝統的な時計作りが 2008 年に復活しました。時計師クリスティーネ・フッター氏がかつてグラスヒュッテの時計ブランドであった「モリッツ・グロスマン」を発見し、その商標を取得し、構想を練り、素晴らしく繊細な腕時計とともに残された 120 年前のグロスマンの遺産を受け継いだのです。そして、個人の時計愛好家からの支援によって 2008 年 11 月 11 日にグロスマン・ウーレン社がグラスヒュッテに設立されました。

今日のグロスマンの時計師は、歴史的な部分を単に模倣するのではなく、新たな伝統を作り上げています。グロスマンは、革新と卓越した技能、伝統的であると同時に最新の仕上げ技術と高品質の素材を使い、時計作りにおける「新しい時代の原点」を創り出します。

[www.grossmann-uhren.com](http://www.grossmann-uhren.com)

詳細な情報および高解像度の画像をご希望の場合は下記にご連絡下さい。

### モリッツ・グロスマン・ジャパン 連絡先：

モリッツ・グロスマン・ジャパン株式会社

担当者：濱田 奈甫（マーケティング+PR）

東京都文京区小石川 4-15-9

Tel: 03-5615-8185

Fax: 03-5615-8186

[naho.hamada@grossmann-uhren.com](mailto:naho.hamada@grossmann-uhren.com)